

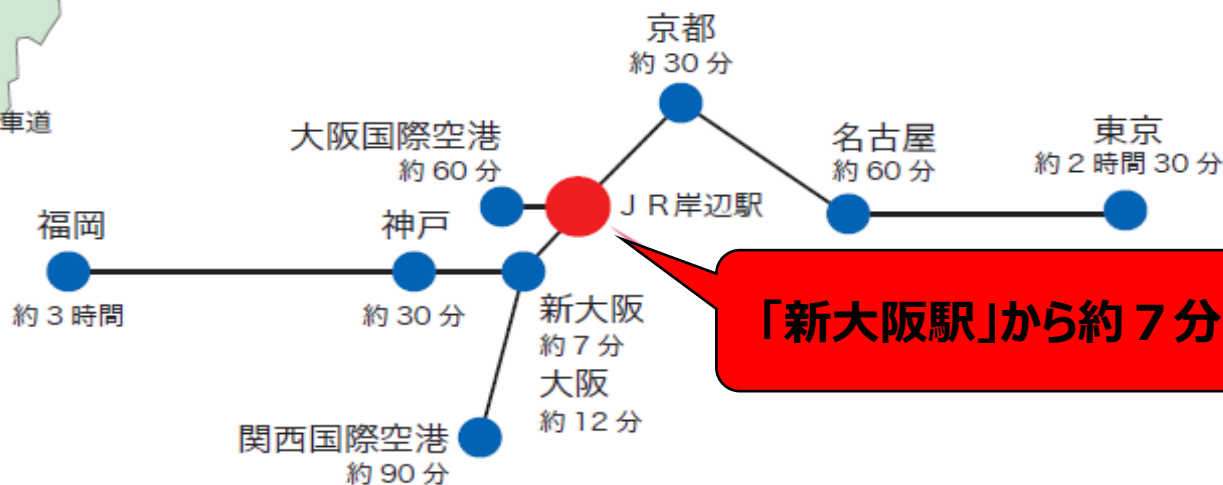
国循の移転先→新大阪駅近接



J R新大阪駅近くに立地！

国内から世界へ、充実の交通ネットワーク！

大阪市内へ約10分、京都・神戸からは約30分で結ぶ鉄道アクセス！
名神高速道路、中国自動車道、阪神高速の道路ネットワークも充実！
さらに、関西国際空港から海外へ。
快適な交通ネットワークがビジネスを強力にサポートします！



「新大阪駅」から約7分

- 関西国際空港から中国・タイなど、アジアの都市へは東京よりも移動時間約60分短縮！
- 医薬品専用共同定温庫「KIX MEDICA」と温度管理ができる保冷ドリーを備えています。

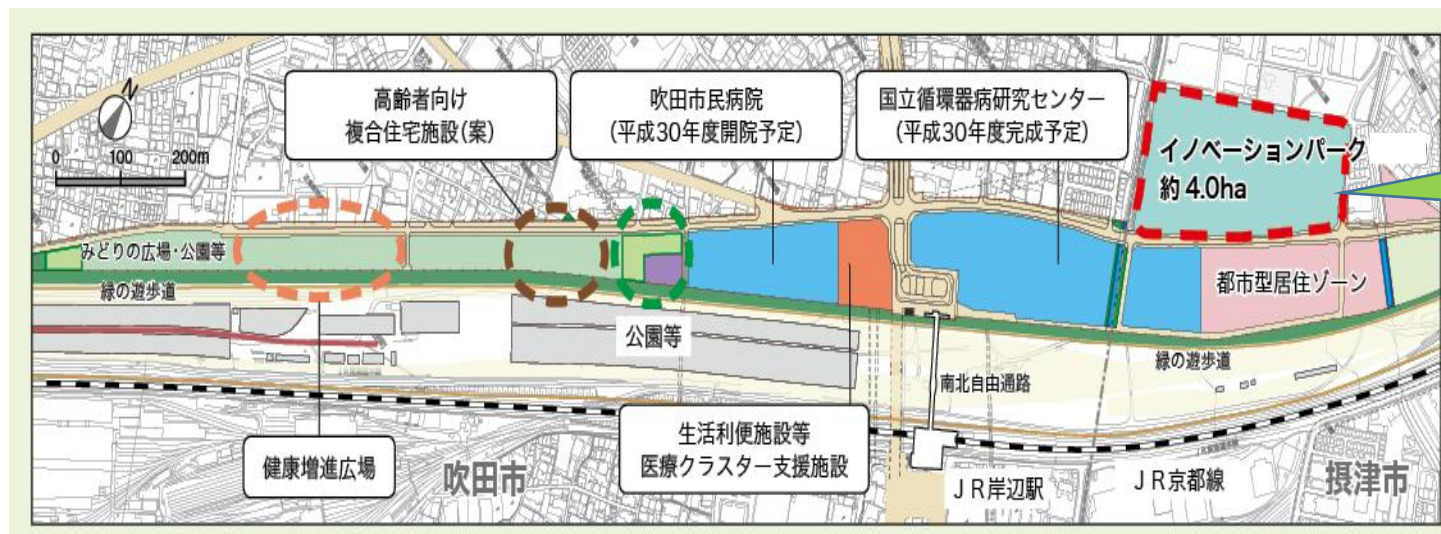
国立循環器病研究センターを核とした医療クラスター形成

1. 基本理念（平成26年5月医療クラスター形成会議において合意）

- ① 地域に密着しつつ、ナショナルセンターとしてのミッションである「循環器病の予防と制圧」の拠点を目指す。
- ② オープンイノベーションにより最先端医療・医療技術の開発で世界をリードする。
- ③ オープンイノベーションに連動したエリアの産業活性化により、国際級の複合医療産業拠点（医療クラスター）を形成する。

循環器疾患分野の予防・医療・研究で世界をリードする地域に

2. 中心部のゾーニング



企業・大学・研究
機関等の誘致

健康・医療のまちづくり全体の概要

各ゾーンにおいて、「健康・医療」の要素を散りばめた事業を展開・相互連携

JR東海道本線沿線で、総計約30haの大規模開発プロジェクト

④高齢者向け複合居住施設(案)

国循・市民病院と連携した、医療系・介護系事業と一体となった複合居住施設
【0.4ha】※現在は鉄道・運輸機構所有地

③健康増進広場

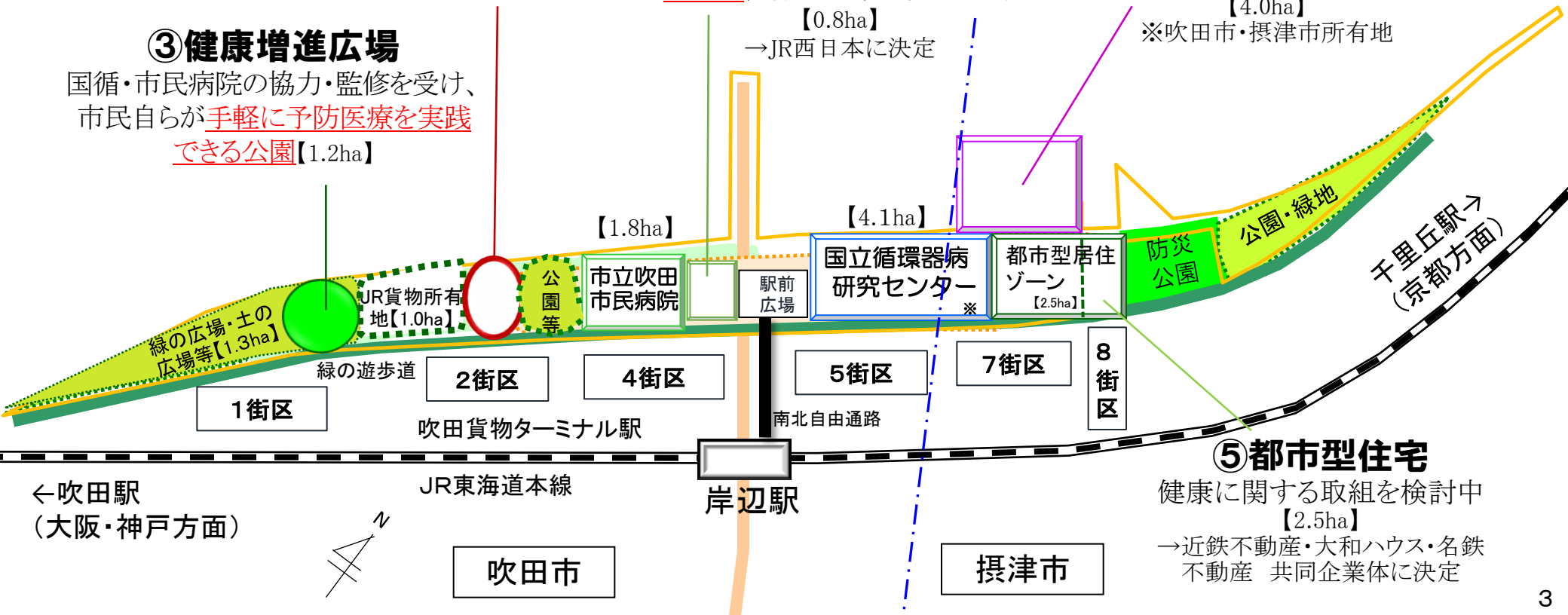
国循・市民病院の協力・監修を受け、
市民自らが手軽に予防医療を実践できる公園【1.2ha】

①駅前複合商業施設

来訪者に健康に関する行動変容を促す商業施設、宿泊施設等
【0.8ha】
→JR西日本に決定

②健都イノベーションパーク

健康・医療関係の企業・大学・研究機関等の
進出用地
【4.0ha】
※吹田市・摂津市所有地



⑤都市型住宅

健康に関する取組を検討中
【2.5ha】
→近鉄不動産・大和ハウス・名鉄不動産 共同企業体に決定

新しい国立循環器病研究センターのイメージ



上空から見たイメージ



駅西側から見たイメージ

※ 駅から伸びる空中デッキの形状やその屋根については調整中

新しい国循と企業等との連携・共同研究の推進

移転建替後の国立循環器病研究センター イメージ図

(平成30年度完成予定)

南側鳥瞰イメージ



国循主導で企業・大学等の研究者と
共同研究を行う拠点、約1万㎡の
オープンイノベーションセンター
(OIC) の整備

JR東海道線沿線から見た景観イメージ



国立循環器病研究センター
(平成30年度完成予定)

健都イノベーションパーク (4ha)
企業・大学・研究機関等を誘致

全長約3kmの緑の遊歩道

まちづくり全体（特にJR東海道沿線上の
建物群や街並み景観形成、優しい環境づ
くり、内外からの集客等）に関し、建築家
安藤忠雄氏にアドバイザーを依頼